

合同読書会を Zoom で実施！

－成瀬高校図書委員会 & 小川高校図書委員会－

成瀬高校図書委員会は、3月22日（火）の放課後に、小川高校図書委員会と第4回目になる合同読書会を行いました。

前回の第3回合同読書会は、コロナ感染症対策がはじまる前の平成31年度であったため、約3年ぶり。方式も Zoom を利用した初のオンラインでの開催としました。課題図書は、両校でそれぞれが投票を行い『ぼくはイエローで、ホワイトで、ちょっとブルー』（ブレイディみかこ 著）が選ばれました。参加生徒は、成瀬高校は6名、小川高校は12名でした。

進行は、お互いに共通して手元にもつワークシートを手掛かりにて、司会の進行にあわせ、各図書委員会内での意見を共有した後に、学校間での意見交換をする。という手順で行いました。どちらの学校でも、課題図書のジャンルは普段手に取らない分野だったので、新鮮だったようです。意見交換では、多角的な視点を得ることができた様子で、自分の意見と他の委員の言葉をまとめて表現し、小川高校に伝えようとする様子などが見られました。



本校で行うオンラインイベントも回数を重ねてきたため、オンライン開催にも慣れてきた様子が見られます。しかし、オンライン独自のタイムラグのあるやりとりは、討論が深まりにくいという印象もありました。

またいつか、以前のように顔を合わせて合同読書会がしたいですね。（司書教諭 鈴木）